慶應義塾大学出版会
2022年5月新刊のご案内

別刷り注文書

※今月のみ受注の書目です。

PC/セキュリティ ご担当者さま

サイバーセキュリティ入門：図解×Q&A【第2版】

平積み

（2022年5月中旬刊行予定）

羽室英太郎（一般財団法人 保安通信協会 保安通信部長）［著］

A5判並製／504頁　税込予価3,520円　ISBN978-4-7664-2827-8　C3004

☞ココに注目！

- **コロナ後に生じたDX、テレワークに伴うセキュリティの視点や「ゼロトラスト」の視点を採り入れ、最新版として改訂。**
- **豊富な図解とQ&A形式で幅広い分野にわたるサイバーセキュリティの基本知識を直感的に理解する待望の第2版！**

新型コロナにより、サイバーセキュリティの考え方は大きく変わった。これから、個人や家庭、企業や組織のセキュリティ管理を的確に行うためには何が必要なのか？
企業のセキュリティ部門担当者から一般のユーザーまで、すべての立場の方を対象に、Q&Aと豊富なイラストで、押さえておくべきセキュリティのポイントと基本を視覚的に理解しながらやさしく解説。

対象　企業のセキュリティ部門担当者／ITセキュリティに興味のある読者

類書　阿部ひろき著『ホワイトハッカー入門』（インプレス）

営業部からのおすすめポイント

コロナ禍によって急速にテレワークが浸透したことで、これまで以上に個人がサイバーセキュリティについての考え方を深める必要性が生じています。コロナ禍以前も詐欺被害防止のために端末のセキュリティ強化を意識していた人は多いと思いますが、テレワークが浸透した今はネットワークやシステムといった「全体像」を理解したうえで情報漏洩等を防ぐことがこれまで以上に求められています。500ページを超える紙幅にぎっしりと詰め込まれた充実の情報量で、サイバーセキュリティを網羅した必携書です。ぜひ、面陳や平積み等での展開をご検討ください！

（福本）

☞主要目次、注文書は裏面に掲載！　ぜひご確認ください！

【主要目次】

第1章　サイバーセキュリティとは？
1　「サイバーセキュリティ」の必要性

第2章　セキュリティ上の「リスク」？
1　情報の漏えい等はどのようにして生じる？
2　組織やビジネスにおけるセキュリティ上の脅威はどこに？
3　プライベートに潜むセキュリティリスク

第3章　他人事ではないサイバー攻撃
1　「サイバー攻撃」の目的と対象～何が狙われる？
2　弱み（脆弱性）に付け入る攻撃手法
3　システム侵入後、マルウェアは何をするのか？
4　脆弱性がなければ安心？

第4章　セキュリティを確保する！―事前の準備とその対策
1　組織のセキュリティ対策に必要なこと？
2　攻撃状況が「見えない」ことが難しい！
3　「Web アプリケーション」のセキュリティ確保

第5章　「異常」発生？―検知（検出）と対処
1　平素の運用状況（定常状態）を把握し“異常”発生時に備える

第6章　端末機器のセキュリティー職場のパソコンや自分のスマホは大丈夫？
1　職場で「セキュリティ担当」に指名されたら？
2　スマートフォンの危険性？

第7章　IT サービスの高度化とセキュリティ確保
1　暗号・匿名・分散技術の進展とセキュリティ対策

第8章　クラウド利用とセキュリティ
1．はじめに／2．多摩地区入札談合事件－損害賠償請求事件／3．総合的評価

第9章　組織の情報セキュリティ管理のための
1　国際標準や規格等

ご注文は FAX で！　03 ー 3451 ー 3124

	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
新刊委託			羽室英太郎 サイバーセキュリティ入門： 図解× Q&A【第 2 版】 ISBN978-4-7664-2827-8　C3004	3,520 円	★★★ ★★★

★ 1 つで「500 部」を表します